

1 基本情報	
施設名又はグループ名	指定管理者名及び団体概要
横網町公園	(指定管理者名) 公益財団法人東京都慰霊協会 (団体の概要)
指定期間	設立年月日 昭和22年3月29日
H28.4.1～R3.3.31 (5年間)	事業 (1) 公園施設の維持管理 (2) 慰霊堂・納骨堂の維持管理

2 施設名	3 収支(単位:千円)		公園別支出額
都立横網町公園	項目	金額	横網町公園 61,415,775
	収入計	67,095,000	
	内 指定管理料	67,095,000	
	内 利用料金		
	支出計	61,415,775	
	収支差	5,679,225	

4 管理運営の概要

①新型コロナウイルス感染症拡大防止への各種対策を、東京都指示のもと適切に行い、施設の一時休止、個別イベントの中止等はあったものの公園の管理運営としては十分に所期の目的を果たした。

②慰霊と伝承の公園、その意義と存在を広く情報発信する取組みとして、秋春2回の特別展「横網町公園今昔」「よみがえる怪獣像」を開催した。通常期においてもパンフレットや冊子、ガイド映像などを効果的に使い震災、戦災の継承につとめた。

③慰霊の場としてふさわしい環境の維持のため、園路・広場・砂場等の日々の清掃を徹底するとともに、適切な植物管理に努め、都の支給材を活用した低木の補植を行うなど、来園者及び動植物に配慮した環境の創造に努めた。

④震災・戦災の悲惨な歴史を後世に伝え、防災意識の向上を図るため、横網町公園を起点として園外の震災・戦災の爪痕や記憶の残る土地を巡るガイドツアーを実施した。

⑤専任の調査研究員を確保し、復興記念館での特別展の企画・実施、展示替え(企画展等)を行うとともに、展示品の修復、資料の貸し出しや専門的な問い合わせ等に対応した。

⑥地域住民等とのネットワークを大切にしながら取組みでは、9月に地域のNPO等との実行委員会形式で開催している「首都防災ウィーク」に、感染症拡大防止の観点から初めてオンラインで講演会を行うなど、「新しい日常」のなかでの発信力向上に取り組んだ。(自主事業)

⑦公園の魅力向上と利用促進を図るための各種事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、おおむね中止せざるを得なかった。その中で、秋春の慰霊堂献花展、夏休みスタンプラリー、野外で木の実工作などを行う「どんぐり祭り」、クリスマスリースづくりや春の七草植え講習会、を感染予防対策をとりつつ実施した。

⑧9月1日に園内で行われる複数の慰霊集会に関して、東京都と連携して各団体と十分な事前調整を行った。

5 管理状況(維持管理)

1. 「植物管理」 枯枝・枯損木の処理を発見次第行い、安全確保を最優先に対応するとともに植物の特性に応じた剪定・刈込み等により年間を通じて良好な緑景観の創出に努めた。公園外周部の樹木の剪定・伐採を計画的に行い、市街地の公園にふさわしい樹林地の健全育成を図った。

2. 「施設管理」 遊具、水飲み、便所等毎日の目視点検を実施し、不良箇所の早期発見と対応を行った。特に幼児の利用の多い砂場の汚物対策として犬猫よけのフェンスを設置した。また、「台風時チェックリスト」を活用し、台風前後に慰霊堂と復興記念館を重点的に点検し被害の予防と対策を行った。

3. 「設備等保守」 復興記念館消火栓関係をはじめ、専門業者による保守点検を確実に実施するとともに、定期の動作確認、臨機の不点灯対応等を実施し、適切な管理に努めた。

4. 「補修修繕」 公園利用者の視点に立ち、排水施設の改修、日本庭園池のしゅんせつを行うとともに、計画的なベンチの座板取り換えに着手した。木柵・看板等不具合箇所については直営職員で適切に対応した。

5. 「環境保全」 園内廃棄物のきめ細かい収集と適切な処理を周年行い慰霊の場にふさわしい環境を維持するとともに、夜間巡回や日頃の声かけ等により新たなホームレスの流入を防いだ。ハトの餌やりについては、発見次第注意し理解を得ている。

6. 「新型コロナウイルス対策」 感染拡大防止措置としての記念館の休館、遊具の使用中止等について即座に対応するとともに、現地掲示やホームページでの案内を実施した。手洗い励行ポスターを掲示すると共に、慰霊堂及び復興記念館入り口にアルコール消毒液の配置を実施した。

6 利用者アンケート結果

実施方法:職員による直接配布、回収

施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
横網町公園	4.6	4.7	4.1	4.4	4.5

7 入園者数の状況(単位:人)

施設名	当該年度	分析
横網町公園	246,684	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、三密回避、復興記念館並びに東京都慰霊堂の一時閉館や時間短縮、一時占用の制限等により、復興記念館来館者、一時占用許可のいずれもが前年度より減少した。一方で、公園での散策など、自粛の閉そく感を癒す利用が増加したと思われる、公園来園者は増加した。基本的な感染症対策の実施と粗放感のない管理を心掛けた結果であると考えられる。
		公園利用者 復興記念館来館者 一時占用件数
		平成31年度 230,400 31,088 55
		令和2年度 246,684 13,919 28
合計	246,684	

○施設別事業報告書

施設名 横網町公園

指定管理者名 公益財団法人東京都慰霊協会

1 季節感あふれる「和の空間づくり」

公園は自然を通して季節を感じる場でもある。その季節感をより高める日本の風物や季節の植物を取り入れることにより、来園者に伝統文化や自然への理解を深めてもらう。

- (1) 季節の花の展示 5月:シラン、アジサイ、6月:ハナショウブ、ネジバナ、7月:キキョウ、カワラナデシコ、ギボウシ、ホオズキ、サギソウ、8月:ツリシノブ、トクサ、アサガオ、9月:タデアイ、10月:ヒガンバナ、ハマギク、ジョウロウホトトギス、11月:カントウヨメナ、コギク、12月:ヤブコウジ、1月:春の七草、3月:ヒユウガミズキ
- (2) 江戸風鈴の展示 慰霊堂内に色鮮やかな風鈴を設置し、涼やかな音色を奏で、好評。
- (3) 十五夜 ススキ、お団子、栗などの十五夜のお供えを慰霊堂内に飾った。

2 特別展の開催

(1) 秋季特別展「横網町公園今昔」(2年8月25日～11月8日開催)

江戸時代から1930(昭和5)年の横網町公園開園までの、公園敷地の土地利用の変遷、計画の変更について紹介した。園内のトイレ改築工事の際に出土した松杭なども展示した。

(2) 春季特別展「よみがえる怪獣像」(3年3月2日～5月30日開催)

原形がわからないほどに劣化が進んでいた復興記念館正面柱上の想像動物の像(怪獣像)の修復過程を丁寧に追った展示。なぜ、復興記念館に怪獣像があるのか?元の形通りに修復ができたのか?などの疑問にも答えている。取り外した従前の怪獣像を展示した。

3 調査研究員の活用と関東大震災100年に向けての準備

復興記念館及び慰霊堂所蔵の資料の保存と活用のため専門の調査研究員を配置し、引き続き資料整理、特別展等に取り組んだ。東京都施工の復興記念館外装改修工事での怪獣像の創造的復元に全面協力するとともに、3年後の関東大震災100年を見据えて、所蔵資料データベースの充実や、画像資料の貸し出しを通じた出版、マスコミ関係への丁寧な対応により、関東大震災100年への気運の醸成を図った。

4 第8回首都防災ウィークの開催(9月1日～8日)

復興や街づくりの視点から関東大震災100年に向けた「防災講演会」は、震災復興公園を取り上げ、各区の公園担当者から小公園の現状を報告してもらい、保全や将来へ向けての課題を共有した。さまざまな震災対策を考える「防災フォーラム」は「コロナ蔓延下における首都直下地震と巨大水害」と題して行った。これらをオンラインライブ配信で行った。(自主事業)
実行委員会の創意で、コロナ禍における新たな情報発信の在り方を模索し、実現できた。ネット配信視聴者が2000名を超え、遠隔からの参加もあり、成功裏に終わった。

5 震災・戦災の記憶の継承

震災・戦災の記憶を広く継承するため、見学者への職員によるガイドを可能な限り実施した。マスコミ、研究者への取材対応も積極的に行った。また、歴史を刻んだ地域特性を活かして横網町公園を起点としたまち歩きガイドツアー「震災・戦災の土地を巡る」を実施した(11月)。昨年から導入したイヤホンガイド機器は、密を回避することにも役立ち大変好評であった。また、新たな試みとして、感染症対策の観点から集団での外出移動が難しい小学校への出張ガイドを実施した(2月、二葉小学校)。

6 日本庭園の季節感の醸成

「秋の七草コーナー」の適正管理を継続するとともに、例年に引き続き、日本庭園の松に冬の風物として雪吊りを設置した。南部方面式、北部方面式の趣の異なる二種とした。

7 関東大震災100年周知の表示設置

公園の外周に公園外へ向けて、2023年9月には、関東大震災100年になることの告知看板を掲出した。掲出に当たっては屋外広告物を所管する地元墨田区と十分な調整を行った。

1 季節感あふれる「和の空間づくり」



カワラナデシコ



アサガオ



ヒガンバナ



ジョウロウホトギス

2 特別展の開催



秋季特別展「横網町公園今昔」



春季特別展「よみがえる怪獣像」

4 第8回首都防災ウィークの開催



パネルディスカッション
WEB画面

6 日本庭園の季節感の醸



マツの雪吊りとスカイツリー

7 関東大震災100年
周知看板の設置



2023年9月、関東大震災から
100年を迎えます。 横網町公園